

新型コロナウイルス感染症の世界的流行を受け、2020年夏の開催日程(同年7月24日開会)から1年延期して開催された『オリンピック東京2020』17日間の激闘の結果をご紹介します。

獲得メダル数					合計
1	 アメリカ合衆国	39	41	33	113
2	 中国	38	32	18	88
3	 日本	27	14	17	58
4	 英国	22	21	22	65
5	 ROC	20	28	23	71

柔道女子52キロ級	阿部 詩
柔道男子60キロ級	高藤 直寿
柔道男子66キロ級	阿部 一二三
柔道男子73キロ級	大野 将平
柔道男子81キロ級	永瀬 貴規
柔道女子70キロ級	新井 千鶴
柔道女子78キロ級	浜田 尚里
柔道男子100キロ級	ウルフ アロン
柔道女子78キロ超級	素根 輝
競泳女子400メートル個人メドレー	大橋 悠依
競泳女子200メートル個人メドレー	大橋 悠依
スケートボード女子ストリート	西矢 椋
スケートボード男子ストリート	堀米 雄斗
卓球混合ダブルス	水谷 隼・伊藤 美誠
ソフトボール	日本代表
体操男子個人総合	橋本 大輝
体操男子種目別鉄棒	橋本 大輝
フェンシング男子エペ団体	日本代表
ボクシング女子フェザー級	入江 聖奈
スケートボード女子パーク	四十住 さくら
レスリング女子62キロ級	川井 友香子
レスリング女子57キロ級	川井 梨紗子
空手男子形	喜友名 諒
レスリング女子53キロ級	向田真優
レスリング男子フリースタイル65キロ級	乙黒 拓斗
レスリング女子50キロ級	須崎 優衣
野球	日本代表



あさがお 花言葉:  
「明日もさわやかに」「結束」



日々のお仕事大変お疲れ様です。  
 厳しい暑さが続いております。  
 コロナ感染予防・熱中症対策予防・台風対策と  
 予防・対策する事ばかりですね。  
 ご自身の体調に十分お気をつけ頂き、  
 今月もどうぞよろしくお願い致します。

引続き、パラリンピックを楽しみましょう♪

# フロレテ フロレス

~花よ 花開け~

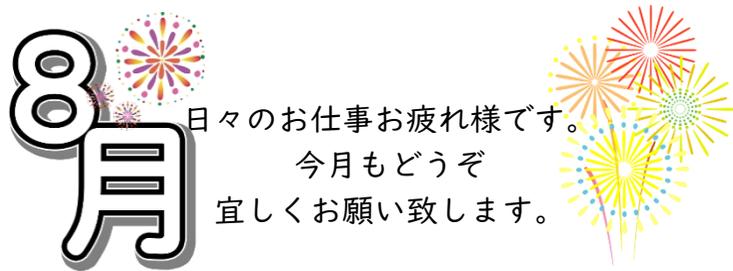


## -- Table of contents --

- 1  お知らせ
- 2  LIFE

News Letter VOL.197

 Aug'13



日々のお仕事お疲れ様です。  
今月もどうぞ  
宜しくお願い致します。

☆今月のお知らせ☆

## 『会社夏季休業のお知らせ』

誠に勝手ながら下記日程でオフィス夏季休業とさせていただきます。

**夏季休業：**  
**令3年8月12日(木)～8月15日(日)**

上記の期間中の緊急な連絡事項等につきましては、下記をご確認お願い致します。

< 勤怠関連及び・事故連絡等 >  
※各担当営業携帯へご連絡下さい

< 給与に関するご質問・確認等、その他お問合せ >  
※soumu@e-honesty.co.jp又は  
**honesty.os | |@docomo.ne.jp**

本社統括：大野・課長：河合 / 成田所長：田嶋

## 証明書記入について

役所等（保育園・幼稚園等）に提出する「就労証明」につきましては、指定用紙及び返却希望期限をご記入の上、オネスティ総務宛てにご郵送下さい。

# LIFE 不要不急の外出は自粛を 緊急事態宣言発令中



**内閣官房** 国民の皆さんにお伝えしたいことのポイント

### 【基本的な考え方】

緊急事態宣言区域では、感染拡大の主な起点となっている飲食の場面に対する対策の更なる強化を図るとともに、今後、従来株から B.1.617.2 系統の変異株（デルタ株）に置き換わりが進むと推定されることを踏まえ、人の流れを抑制するための措置等を講じる、積極的な検査戦略を実施するなど、徹底した感染防止策に取り組みます。

緊急事態宣言区域から除外された地域（まん延防止等重点措置区域に変更された地域を含みます。）では、対策の緩和については段階的に行い、必要な対策はステージⅡ相当以下に下がるまで継続します。また、感染の再拡大がみられる場合には、速やかに効果的で強い感染対策等を講じます。

まん延防止等重点措置区域では、都道府県が定める期間、区域等において、飲食を伴うものなど感染リスクが高く感染拡大の主な起点となっている場面等に効果的な対策を徹底します。特に、緊急事態宣言区域で厳しい措置がとられることを踏まえ、隣接地域への感染のしみ出しを防ぐため、各都道府県の判断で対策強化を可能とします。

その他の感染の再拡大が認められる地域では、政府と都道府県が密接に連携しながら、重点的・集中的なPCR検査や営業時間短縮要請等を実施するとともに、まん延防止等重点措置を機動的に活用するなど、速やかに効果的で強い感染対策等を講じます。



リスクが高まる「5つの場面」

### 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に数層などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



### 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



### 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



### 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の個室やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



### 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



1日も早い終息を願い  
皆で頑張りましょう♪